

しまの情報紙

2007 夏号

# 愛ランドまつやま

発行：松山離島振興協会 / 文責：会長 田中政利

【お問い合わせ先】

事務局長 俊成雅直 Tel：997-2189 メール：airando-matsuyama@rhythm.ocn.ne.jp



昨年10月15日に開催したクルージングには約90人が参加



松山離島振興協会では、昨年引き続き、松山市の「坂の上の雲」ワールドミュージアム活動支援事業」による『島めぐりクルージング』を今年度は2回にわたり開催いたします。

昨年の十月に、北条地区の安居島、中島地区の睦月島・野忽那島をめぐるクルージングを開催し、多くのみなさんに島の魅力を味わっていただきました。今年度は、まず十月に中島地区の怒和島・津和地島・二神島、および松山地区の釣島の4島をめぐるコースを、十一月には松山地区の興居島において、島内の各集落、各所に点在する「島四国」を堪能するコースをクルーズします。参加者募集につきましては、広報まつやまの九月十五日号で、2コースを同時に募集します。「西方の4島をめぐるコース」は、昨年同様に高速艇をチャーターしての、盛りだくさんの名所めぐりを想定しており、募集定員は九十人程度を予定しています。また、興居島「島四国めぐりコース」は、定期船を利用する形態です。ですので特に参加定員は定めませんが、島内に循環バスを走行させ、おおよそ二百人程度の人数を見込んでいます。

これら『島めぐりクルージング』を実施するにあたりましては、既に各島への地域資源調査をスタートさせており、各島の魅力ある観光資源や、数々の特産品、あるいは人的資源の発掘に鋭意努めますので、該当地域のみなさんにおかれましては、積極的な関わりをいただき、ご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。詳しくは、九月十五日号の広報まつやまでお知らせします。

# 「松山しまサミット」をふり返る

## “島おこしの達人”から学んだこと

3月18日（日）に中島大浦の中島総合文化センターを会場に開催された『松山しまサミット』。参加者は9島の住民、および島外の市民の約1000人。9島の初めての連絡調整会議として実施された本イベントに、今後の島嶼部活性化のためのヒントとなる事柄が数多く隠されています。実行委員会の中心的役割を果たした松山離島振興協会では、参加者の声などを参考に『松山しまサミット』の本質に迫ります。

会場の中島総合文化センター大ホールは、大勢の人達であふれていました。屋外の特産品販売を物色している人も、まだまだたくさんいらつしやいますが、「間もなく開演」の声がかかります、ホールは満席に。オープニングは、中島中学校の生徒による、松山市のイメージソング「この街で」の合唱です。アップテンポにアレンジされた楽曲に合わせて、ダンスする子どもたちの姿はかわいらしいのひとこと。のっけからムードを盛り上げます。そして開会宣言。市長からの激励もありました。さて、全体会議となるパネルディ



「島おこしの達人」はやはりすごい人たちです

スカッションでは、3人の達人をお招きし、それぞれの取り組みを紹介していただきました。続く分科会では、テーマ別の身近な議論が3カ所で展開されましたが、その盛り上がりから時間を延長しての会議となりました。また、9島の特産品を販売した「しまのええもん市」は通路の両脇にテントが立ち並ぶ、まさに食のストリート。各島の魅力を余すことなく伝えられる企画となりました。午後の部のオープニングでは、北条地区の「権練り」、中島地区の「水軍太鼓」、興居島地区の「船踊り」と、合併効果ともいえる新松山市の伝統芸能3目が披露され、みなさんに新たな感動を与えたようでした。

参加のみなさんからは、たくさんの好意的なご意見をいただく一方で、反省を促すご指摘も寄せられおり、しまはくをめざす協会にとっては、肝に銘じるべき訓示となっております。また、「ええもん市」の出展者からは「にぎやかで楽しかった」「各島の工夫が見え参考になった」「また参加したい」などの声を多くいただくとともに、買い物された多くのお客様からは「新鮮なものが安く手に入りうれしかった」「島の味付けの違いなど分かりおもしろかった」「ひらめの解体ショーや生搾りのジュースなど実演販売もありよかったです」など、うれしいお言葉をいただきました。協会では引き続きみなさんの声を事業展開に生かしていきます。



「手作りの味 おひとつどうぞ」

### 【参加されたみなさんからの声】

- ★「人と人のつながりの大切さを学んだ」「先進的な取り組みに刺激を受けた」「分科会は詳しい話が聞けとてもためになった」「苦労話を身近に聞き自分たちはまだまだこれからだと感じた」「他の島との交流ができ楽しかった」★
- ★「若い世代の参加が少なく残念」「島外からの参加者が少ない。周知方法等を検討すべき」「分科会の時間が短くせつかくの機会を生かしてない」「特産品販売の商品がかぶらないよう調整が必要」★

# 睦月島で「お大師参りウォーキング」を開催

五月二十日、日曜日、五月晴れのすがすがしい空の下、睦月島で『お大師参りウォーキング in 睦月』が開催されました。このウォークイベントは地元的女性たちにより企画されたもので、先の「島めぐりクルージング」の経験を生かし、手作りの蛸飯・鯛飯が両方味わえるお弁当を予約注文で格安に販売したほか、お接待もあり、参加のみなさん方には大いに満足いただけただようです。

もともと睦月島には、8の字ループの農道に、西の輪の四国八十八ヶ所と、東の輪の西国三十三ヶ所が設置されており、島民のみなさんの散歩コースになっていました。これを島の地域資源として生かしたいという声は以前からあり、今回自主企画イベントとして開催に至ったというわけです。



みかんの花の香りに包まれて歩く

当日は好天に恵まれたこともあり、島内外から実に百四十人もの方が参加する大イベントとなりました。イベントのキャッチフレーズの「みかんの花の香り漂う睦月島を散策してみませんか！」の言葉どおり、参加のみなさんは、香り立つ島の風を胸いっぱい吸い込みながら、仏の慈悲にふれ、島民ともふれあい、睦月の誇る8の字スカイラインからの景観を満喫されたのではないかと思います。ぜひ睦月へ、お運びください。



## 【忽那9島の主な行事】

- 8月…
  - 26日 中島「トライアスロン大会」
- 9月…
  - 15日 中島「海洋体験事業」
- 10月…
  - 6日 興居島 泊「船踊り」
  - 6・7日 津和地「だんじり」
  - 6・7、13・14 日に多くの島で神輿や獅子舞、やっこ振りを開催

## 『忽那 しまゆきくんが 忽那諸島への旅をナビゲート』

### イラストマップ 堂々完成



松山離島振興協会では、昨年度、「島めぐりクルージング」で訪れた各島のイラストマップを作成しました。今回完成したのは安居島・睦月島・野忽那島の3島のイラストマップで、作成部数はそれぞれ2000枚です。同時にマップ自体を解説したチラシも作成し、マップ作成の意図やイメージキャラクターの紹介などを行っています。マップに登場するキャラクターは3人で、小学3年生の「忽那しまゆき」をメインキャラクターに、しまゆきの叔父にあたる大学の先生「河野しま二郎」と、しま二郎の教え子の女子学生「媛野せとか」が、各島の魅力や見どころなどをお伝えします。マップは、今後、船の待合所や駅、観光案内所等に設置の予定です。



しまゆきは島が大好きな少年です!

## 『2年目の活動がスタート!』 4月15日/定期総会を開催

去る4月15日に中島総合文化センターで定期総会を開催し、松山離島振興協会は2年目の活動をスタートさせました。1年前の同日に設立総会を行った協会は、第2回となる総会の中で、平成18年度の事業報告を行い決算の承認を受けた上で、平成19年度の事業計画や予算などの議案を慎重に審議しました。また、昨年7月から翌1月末まで実施した「坂の上の雲フィールドミュージアム活動支援事業」の詳細な報告や、3月18日に開催した「松山しまサミット」の最終報告などの報告を行い承認を得るとともに、実際に参会した35名の会員らでさまざまな意見交換が交わされるなど、実りの多い貴重な時間となりました。



第2回松山離島振興協会定期総会

## 【地域産業部】

このたび、協会のホームページに、「道後湯あがり朝市」など出展販売で定番となっている特産品の紹介コーナーを開設しました。

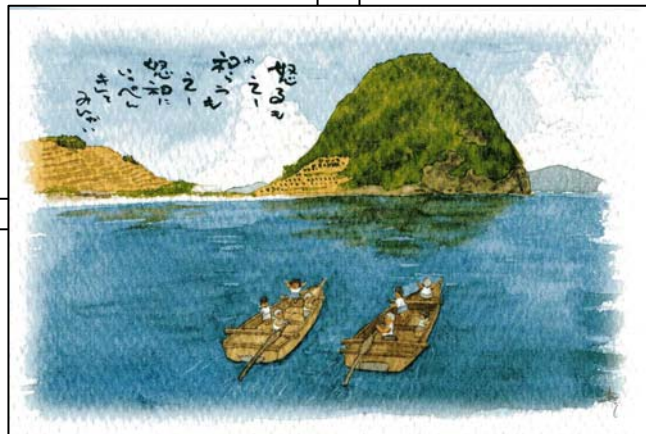
現在、掲載しているのは、饒地区の村上妙子さん、宇和間地区の敷島宏美さん、二神地区の杉山邦子さんのほか、宮野地区の山中美子さんを中心にしたグループ「じいまぐるっぺ」などの人気商品ラインナップです。

今後も引き続き、四季折々の魅力ある商品を広く紹介していきたいと思ひます。

《お問い合わせ・お申し込み》

事務局長 俊成雅直

TEL997-2189



## 【観光振興部】

桜の花の魅力は、何ととっても威風堂々の姿と、散りゆく時の儂さ、美しさにあると思ひます。

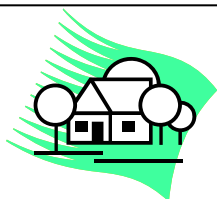
また、桜には、人を惹きつける不思議な力が備わっていると思ひますねえ。花見の宴などが良い例でしょう。

私たち観光振興部は、これからも日本一の桜の島をめざして活動してまいりますので、「瀬戸内の再会桜」事業にご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

《お問い合わせ・お申し込み》

副部長 中矢章敬

TEL951-0128



## 【生活環境部】

「みんなのまつやま夢工房」の提言書に“救急搬送艇の配備”に関する意見を盛り込んでいました。その後、松山市消防局で前向きな協議がなされ、現在“救急車を搭載できる消防艇”として検討組上に上がっているようです。ぜひとも、早期実現をお願いします。

《お問い合わせ・お申し込み》

部長 田中 治 TEL998-0243

## 【教育振興部】

教育振興部では、去る1月23日に中島中学校で実施した意見交換会を11月頃に興居島中学校でも開催したいと考えています。この交流により子どもたちの素直な気持ちを育むとともに、次代を担う子どもたちに協会の活動を知ってもらいたいと思ひます。

《お問い合わせ・お申し込み》

副部長 金澤泰子 TEL945-3408



**ホームページへのご意見をお待ちしています。**

<http://iland-matsuyama.infoseek.ne.jp>



☆ 松山離島振興協会は、会員のみなさんの会費によって運営されています☆

☆ あなたも会員になって、いっしょに活動しませんか☆